

# 善養寺便り

第十一号

平成二十八年八月号 発行 善養寺

八月のことば

心得たと 思う心には

油断がある

心得られぬと 思うことは

心得る 前兆である

## ◆二十八年仏教婦人会第二回仏教講演会

七月十二日、今年度第二回目の仏教婦人会仏教講演会がありました。講師はおなじみの谷川弘頭先生でした。

いつものように楽しいエピソードを織り交ぜながら、今回はお名号のいわれを中心にお話をされました。少し補足等します。お仏壇の御本尊の御絵像には裏側に「方便法身尊像」と書かれています。「方便法身」とは、衆生を救済するために具体的ななかたちあるものとしてあらわれた仏身のことです。本来は「色もなく形もましまさぬ」真如法性のさとりそのものである仏さまが、われわれ凡夫にわかるようにそのお姿を示してくださいのが方便法身、つまり仏像や御絵像ということになります。一度御絵像の裏側をご覧ください。

き捨てるになる。(直葬は)亡くなった方の人生や尊厳をないがしろにすることにつながるのではないか。という意味のお話もありました。

谷川先生の法話は、今回は十二月十三日です。

どうぞお楽しみに。

さて、当坊の次の法座は十一月の報恩講になります。例年、九月にも仏教講演会をしていましたが、今年は「落語会」をします。ですから、もっとお聴聞に行きたいという方は、別紙のとおり、姫路中組の布教大会が八月にありますので、こちらにも皆さんどうぞご聴聞にお出かけ下さい。

## ◆「姫路中組」よりお知らせ

姫路中組の行事を二つお知らせします。(別紙もご覧ください)。

八月十九日(金) 午前十時～午後四時

「姫路中組キッズサンガ」 場所 亀山 真行寺

八月二十二日(月) 午前九時半～午後四時

「姫路中組夏季布教大会」 場所 阿保 光徳寺

簡単な昼食も出ます。どうぞ皆さん、お聴聞にお出かけ下さい。(行きたいけど、行く方法がない!とか、行き方がわからない!という方は善養寺まで一報ください。)



母と子の話も出ました。子どもはいつも「お母ちゃん!」と母親を呼びます。母親は我が子がお腹にいるときから「お母ちゃんですよ、お母ちゃんですよ」と子どもに呼びかけている。お腹の中の子どもには、母親の声は聞こえているといえます。子どもにとって「お母ちゃん」という名はとても安心できる言葉なのです。「お母ちゃん」と子どもが呼ぶのは、本当は母親が子どもに自分を呼ばせているのです。母親の愛が、願いが、子どもに届き、それが「お母ちゃん!」という声になって出てくる。その声に母親はありのままの子どもを受け止めるです。

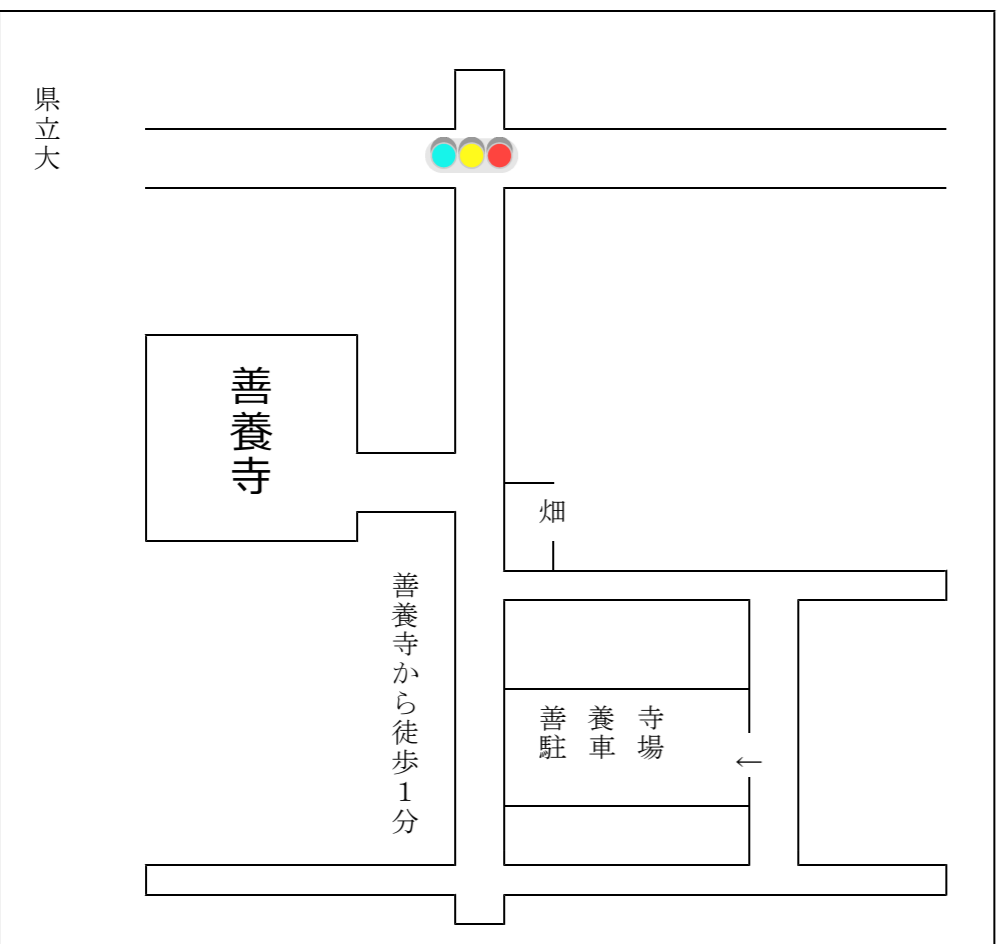
お念仏も同じです。「南無阿弥陀仏」と私が称えるそのお名号は、仏さまの「そのままのあなたを救います。」という大いなる願いが「南無阿弥陀仏」という「名」になって、私に届き、私の声となって称えているのです。

また、お話の中で昨今の葬儀の簡略化の話がありました。特に「直葬」について、「直葬」というのは火葬ではなく、単なる焼却ではないか。焼却とはいらぬものを焼

## ◆善養寺駐車場のご案内

この度、善養寺参拝者用の駐車場を取得しました。既存の契約駐車場のうちの十台分を、常設の善養寺参拝者専用駐車場として確保しました。

個人の契約駐車場と共同利用ですので、駐車時にはご注意願います。今後大きな行事等で利用していきます。



## ◆「すみれの会」より

### ★第二回

六月二十九日「友禅染め」の和布巾を作りました。講師は、坪田久子さんです。

先生の用意して下さった型から好きな図柄を選び、その上から専用の絵の具を筆でのせていきます。トンボ、金魚、ほおづき、芍薬 etc. : いろいろありましたが美しい型ばかりです。

絵の具をぼかしながら型にのせてゆき、同じ図柄でも色の重ね方で全然違うものになるところにおもしろさがあり、とても楽しいひと時になりました。

### ★第三回

七月十三日は「ちぎり絵」でした。講師は内藤豊江さん。

昨年続き二度目でしたので、皆さん少し慣れてきました。ちぎった紙の色合いや張り方で同じ図柄でも、一人一人全然違う作品が出来上がります。

また、選ぶ図柄にそれぞれの方の個性や性格が出ているようでした。

### ★初参式

赤ちゃんから就学前児童を主とした、初めてののお寺参りの行事を計画中です。保護者の方の付き添いで、本堂でお勤めをし、記念写真を撮影します。三月か四月に実施できればと考えております。



別紙の依頼（お願い）

## 「本願寺第二十五代専如門主伝灯奉告法要」に伴う「懇志のご依頼」

先にお知らせしました通り、今年の十月から、本願寺におきまして、本願寺の継職法要である「本願寺第二十五代専如門主伝灯奉告法要」が勤められます。その法要に際し、宗門総合推進計画として、全国の本願寺派の寺院に懇志進納の依頼が参っております。

別紙二枚をご覧いただき、何卒、ご理解ご協力を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

平成二十八年度

万灯会

盆会法要

のご案内

手を合わせ 仏拝めば 姿安らぎ  
口に念仏すれば ことば和らぎ  
信をいただければ 心おのずから和らぐ

すみれの会は仏教婦人会員さんなら誰でも参加できます。沢山の方のご参加お待ちしております。

八月はお休みです。九月の予定は決まり次第お知らせいたします。

### ◆九月二十四日（土）

#### 「桂雀々さん」落語会について

落語会参加希望の方は、必ず別紙参加申込み書をFAXで送付してください。  
電話の申込み受付はいたしませんので

ご注意ください。

#### ◆その他の行事案内並びに行事計画

十一月一火、二日水 報恩講法要  
十二月十三日火 第三回仏教講演会

《現在計画中》

### ★善養寺ゴルフコンペ

善養寺主催のゴルフコンペを計画しています。時期は十月下旬で、姫路以西のどこかのコースで実施したいと考えております。

ゴルフアーの方は、ご自身で様々なプレーの機会をお持ちでしょうか、時には、お寺のコンペに参加してみませんか？

十年ぐらい前に、一度同コンペを実施して以来、なかなか機会がありませんでした。詳細はまた後日お知らせします。

今年も盆会のお勤めを左記の通り勤修いたします。

暑さ厳しい中ではございますが、亡き人を偲び、仏様の教えに遇うご機縁として、是非ご家族でお参りください。小学生以下のお子様にはお菓子も用意しております。

合掌

記

### 「善養寺墓苑万灯会法要」

八月十三日（土）

午後六時～ 七時頃

### 善養寺墓苑にて

お名号碑にて読経後、各自のお手で灯籠をご当家の墓地にお供えしていただいた後住職が墓苑内を読経行道いたします。

### 「盆会法要」

八月十五日（月）

午前九時半～ 十時半頃

善養寺本堂、納骨堂